

※ 各法人の年度計画に係る業務実績を検証願います(提出期限 7月20日(金))。検証は法人ごとに行うもので、法人間の比較を行うものではありません。

県立病院法人(三病院共通)委員検証シート

3 ブロック : 1-4-1 地域医療への支援 ~ 1-6-2 在宅医療支援体制の充実

1-4-1 地域医療への支援

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院																																																																																																																					
H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価																																																																																																																				
	<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価																																																																																																																			
<p>項目番号 10</p> <p>1 地域医療水準の向上</p> <p>地域の医療機関を積極的に訪問することにより連携を強化し、高度先進医療機器の共同利用を促進するとともに、開放型病床の利用促進及び開放型病床利用登録医師との共同診療を促進することにより地域医療水準の向上を図る。</p> <p>また、岐阜県医師会が運用する「ぎふ清流ネット」に参加し、地域の医療機関に当センターの電子カルテ診療情報を提供するとともに、放射線画像の公開も行う。</p>	<p>1 地域医療水準の向上</p> <p>・オープン病床クリニカルミーティングを開催し、地域の医療機関との連携を図った。</p> <p>・高度医療機器の共同利用を促進した結果、MRIの利用件数が大幅に増加した。</p> <p>○高度医療機器の共同利用実績 単位：件</p> <table border="1"> <tr><th>項目/年度</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th></tr> <tr><td>CT</td><td>432</td><td>374</td><td>406</td></tr> <tr><td>MRI</td><td>268</td><td>133</td><td>261</td></tr> <tr><td>PET</td><td>52</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>遠隔画像診断機器</td><td>213</td><td>0</td><td>0</td></tr> </table> <p>・共同診療の推進</p> <p>母と子ども医療センターの夜間・休日診療に7人の勤務医・開業医が協力するとともに、各務原市医師会所属医師8人が小児輪番日において共同診療を実施した。</p> <p>○輪番制実施状況 単位：日</p> <table border="1"> <tr><th>項目/年度</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th></tr> <tr><td>小児</td><td>260</td><td>275</td><td>259</td></tr> <tr><td>内科・外科系</td><td>75</td><td>94</td><td>75</td></tr> </table> <p>○開放型病床の利用状況</p> <table border="1"> <tr><th>項目/年度</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th></tr> <tr><td>共同指導 (単位：回)</td><td>7.2</td><td>11</td><td>11</td></tr> <tr><td>病床利用率 (単位：%)</td><td>103.</td><td>102.0</td><td>73.0</td></tr> </table> <p>※共同指導回数は月平均 開放型病床 H26:100床 → H27:20床</p> <p>・ぎふ清流ネットによる電子カルテ診療情報の提供</p> <p>岐阜県医師会が運用する「ぎふ清流ネット」に参加し、地域の医療機関に当センターの電子カルテ診療情報を提供した。</p> <p>○ぎふ清流ネット公開状況 (累計) 単位：件</p> <table border="1"> <tr><th>項目/年度</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th></tr> <tr><td>医療機関数</td><td>6</td><td>9</td><td>12</td></tr> <tr><td>患者数</td><td>35</td><td>110</td><td>149</td></tr> </table> <p>※H27.10 運用開始</p>	項目/年度	H27	H28	H29	CT	432	374	406	MRI	268	133	261	PET	52	0	0	遠隔画像診断機器	213	0	0	項目/年度	H27	H28	H29	小児	260	275	259	内科・外科系	75	94	75	項目/年度	H27	H28	H29	共同指導 (単位：回)	7.2	11	11	病床利用率 (単位：%)	103.	102.0	73.0	項目/年度	H27	H28	H29	医療機関数	6	9	12	患者数	35	110	149	IV	<p>項目番号 10</p> <p>1 地域医療水準の向上</p> <p>・高度医療機器や開放型病床の共同利用について継続的にPRし、利用を促進する。</p> <p>・地域医療連携推進協議会の開催や、医療連携登録医等への継続的な訪問活動を通じて、医療連携の強化、各医療機関の役割分担の明確化を図り、地域医療支援病院の指定に必要な紹介率・逆紹介率の確保を目指す。</p> <p>・病院主催の講演会、勉強会(医療連携、医療安全、感染対策、緩和ケアなど)を通じて、地域の医療水準の向上と医療機関相互の連携強化に努める。</p> <p>・在宅緩和ケアについて、地域のケアマネージャーや診療所等と連携し、事例検討会の開催や入退院の調整を行う。</p> <p>・東濃精神科医療連絡会を定期的に開催し、精神科を設置している地域医療機関、行政、福祉施設等との連携強化を図る。</p> <p>・東濃医学会学術集会などの積極的な演題発表や座長を務めるなどにより、地域の医療水準の向上に努める。</p> <p>・東濃地域周産期母子医療センターとして東濃地域の産科医との「お産ネットワーク」による密接な連携を行うとともに、岐阜県三次周産期医療機関ネットワーク事業の対象医療機関として、小児科と協働して緊急搬送への受入体制の充実を図る。</p>	<p>1 地域医療水準の向上</p> <p>・年4回開催した地域医療連携推進協議会を通じ、医師会長をはじめとする関係者に医療連携の推進、高度医療機器、開放型病床の利用促進を図った。</p> <p>・各種講演会(医療安全、感染対策等)、勉強会、症例検討会、医療連携交流会(新規事業)の開催、東濃医学会学術集会における演題発表により地域医療水準の向上に努めた。</p> <p>・東濃、可児地域の8病院で組織された東濃・可児地域病病連携推進会議(年2回開催)を通じ、病院間で協力、提携した診療を模索し、それぞれの医療資源を有効活用したより良い診療環境の提供について検討を行った。また県主導で地域医療構想が進められる中、各病院の機能について、今後の方向性等について意見交換を行った。</p>	III	<p>項目番号 10</p> <p>1 地域医療水準の向上</p> <p>地域医療研究研修センターでは、岐阜大学地域医療医学センター及び岐阜県総合医療センターとの密接な連携の下に、二次医療圏における医療提供体制の課題と解決策に関する調査研究及び当院を実践フィールドとした地域医療学の研究を行うことで、地域医療を担う医師の養成に取り組む。</p> <p>また、二次救急体制の課題検討のため、下呂市及び中津川市消防本部と当院医師及びコメディカルとの情報交換会を開催し、症例発表や講演会を通じて地域メディカルコントロールの連携強化を図る。</p> <p>病診連携を推進し、開業医との情報交換を積極的に行うとともに、高度医療機器や開放型病床の利用促進により地域医療の向上を図る。</p> <p>2 医師不足地域の医療機関やへき地医療機関への診療支援</p> <p>飛騨及び中濃地域のへき地診療所や医師不足地域の医療機関への診療支援を行う。</p>	<p>1 地域医療水準の向上</p> <p>地域医師会との情報交換会を原則第1木曜日に実施し、地域開業医との連携を図るとともに、下呂市医師会主催の学術講演会において座長・演者を努めるなどしている。</p> <p>また、二次医療体制の課題検討のため、下呂市及び中津川市消防本部との情報交換会を毎月開催。症例発表や講演会を通して地域メディカルコントロールの連携を強化し、救急医療体制の充実強化を図った。</p> <p>飛騨地域メディカルコントロール協議会の感染防止部会に感染管理認定看護師が参加し、共同して病院前救護における感染対策活動を行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 定例会議：2回(5月12日、1月12日) 感染防止マニュアル作成ワーキング会議：3回(9月8日、9月21日、10月30日) 感染対策研修会：1回(3月2日) <p>【当院医療機器の地域開業医等の共同利用状況】</p> <table border="1"> <tr><th>医療機器</th><th>27年度</th><th>28年度</th><th>29年度</th></tr> <tr><td>MR I</td><td>133 件</td><td>125 件</td><td>155 件</td></tr> <tr><td>C T</td><td>20 件</td><td>25 件</td><td>29 件</td></tr> <tr><td>心エコー</td><td>—</td><td>—</td><td>1 件</td></tr> <tr><td>頸動脈エコー</td><td>—</td><td>—</td><td>1 件</td></tr> <tr><td>計</td><td>153 件</td><td>150 件</td><td>186 件</td></tr> </table> <p>○開放型病床の導入</p> <p>医療資源の有効な活用と地域連携の推進を目指し、地元医師会及び歯科医師会等の協力のもと、平成24年度から開放型病床5床を運用しており、患者に対し安心した療養環境の提供が図られている。</p> <p>【開放型病床利用実績】</p> <table border="1"> <tr><th>項目</th><th>27年度</th><th>28年度</th><th>29年度</th></tr> <tr><td>利用者数(実人数)</td><td>36 名</td><td>16 名</td><td>15 名</td></tr> <tr><td>利用延べ人数</td><td>732 名・日</td><td>245 名・日</td><td>335 名・日</td></tr> </table> <p>2 医師不足地域の医療機関やへき地医療機関への診療支援</p> <p>【へき地・医師不足診療所等への医師出向による人的支援状況】</p> <table border="1"> <tr><th>出向先</th><th>診療科</th><th>27年度</th><th>28年度</th><th>29年度</th></tr> <tr><td rowspan="2">東白川村 国保診療所</td><td>外科</td><td>延 12 日</td><td>延 12 日</td><td>延 11 日</td></tr> <tr><td>整形外科</td><td>延 0 日</td><td>延 0 日</td><td>延 0 日</td></tr> <tr><td>東白川村 母子健康センター</td><td>産婦人科</td><td>延 22 日</td><td>延 23 日</td><td>延 20 日</td></tr> <tr><td>合計</td><td></td><td>延 34 日</td><td>延 35 日</td><td>延 31 日</td></tr> </table>	医療機器	27年度	28年度	29年度	MR I	133 件	125 件	155 件	C T	20 件	25 件	29 件	心エコー	—	—	1 件	頸動脈エコー	—	—	1 件	計	153 件	150 件	186 件	項目	27年度	28年度	29年度	利用者数(実人数)	36 名	16 名	15 名	利用延べ人数	732 名・日	245 名・日	335 名・日	出向先	診療科	27年度	28年度	29年度	東白川村 国保診療所	外科	延 12 日	延 12 日	延 11 日	整形外科	延 0 日	延 0 日	延 0 日	東白川村 母子健康センター	産婦人科	延 22 日	延 23 日	延 20 日	合計		延 34 日	延 35 日	延 31 日
項目/年度	H27	H28	H29																																																																																																																								
CT	432	374	406																																																																																																																								
MRI	268	133	261																																																																																																																								
PET	52	0	0																																																																																																																								
遠隔画像診断機器	213	0	0																																																																																																																								
項目/年度	H27	H28	H29																																																																																																																								
小児	260	275	259																																																																																																																								
内科・外科系	75	94	75																																																																																																																								
項目/年度	H27	H28	H29																																																																																																																								
共同指導 (単位：回)	7.2	11	11																																																																																																																								
病床利用率 (単位：%)	103.	102.0	73.0																																																																																																																								
項目/年度	H27	H28	H29																																																																																																																								
医療機関数	6	9	12																																																																																																																								
患者数	35	110	149																																																																																																																								
医療機器	27年度	28年度	29年度																																																																																																																								
MR I	133 件	125 件	155 件																																																																																																																								
C T	20 件	25 件	29 件																																																																																																																								
心エコー	—	—	1 件																																																																																																																								
頸動脈エコー	—	—	1 件																																																																																																																								
計	153 件	150 件	186 件																																																																																																																								
項目	27年度	28年度	29年度																																																																																																																								
利用者数(実人数)	36 名	16 名	15 名																																																																																																																								
利用延べ人数	732 名・日	245 名・日	335 名・日																																																																																																																								
出向先	診療科	27年度	28年度	29年度																																																																																																																							
東白川村 国保診療所	外科	延 12 日	延 12 日	延 11 日																																																																																																																							
	整形外科	延 0 日	延 0 日	延 0 日																																																																																																																							
東白川村 母子健康センター	産婦人科	延 22 日	延 23 日	延 20 日																																																																																																																							
合計		延 34 日	延 35 日	延 31 日																																																																																																																							
<p>2 医師不足地域の医療機関やへき地医療機関への診療支援</p> <p>へき地医療拠点病院として、医師不足地域の医療機関やへき地医療機関への人的支援を継続して実施する。</p>	<p>2 医師不足地域の医療機関やへき地医療機関への診療支援</p> <p>・県立下呂温泉病院や高山赤十字病院等に対して、診療上の人的支援を行った。特に、高山赤十字病院に対する人的支援が増加した。</p> <p>○他の医療機関への人的支援の状況(延べ人数) 単位：人</p>	<p>2 医師不足地域の医療機関やへき地医療機関への診療支援</p> <p>・国民健康保険上矢作病院、中津川市民病院、土岐市立総合病院へ医師を派遣するなど、医師不足地域の医療機関やへき地医療機関への診療支援を継続した。</p> <p>・岐阜県へき地医療支援機構からの要請に基づ</p>	<p>2 医師不足地域の医療機関やへき地医療機関への診療支援</p> <p>・国民健康保険上矢作病院、中津川市民病院、土岐市立総合病院へ医師を派遣するなど、医師不足地域の医療機関やへき地医療機関への診療支援を継続した。</p> <p>・岐阜県へき地医療支援機構からの要請に基づ</p>																																																																																																																								

岐阜県総合医療センター					岐阜県立多治見病院					岐阜県立下呂温泉病院																																								
H29年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価	H29年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価	H29年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価																																	
		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 						<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 						<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 																																				
<p>3 へき地医療対策の支援</p> <p>岐阜県との間で岐阜県へき地医療支援機構の運営に係る業務委託契約を締結した上で、へき地医療機関等からの代診要請に積極的に対応し、診療支援等の人的支援を行う。</p> <p>さらに、新医師臨床研修制度における地域・保健プログラムやその他新規プログラムに積極的に参加するとともに、へき地医療機関と連携し、研修の動機付け・総括等、研修医のへき地医療研修支援を行う。へき地医療等を志向する後期研修医及びへき地勤務医の研修時は、地域医療部を所属の場として活用し、各科の横断的研修等を行う。</p> <p>また、当センターは、平成30年度から開始される新専門医制度において、内科領域における教育基幹施設としての役割を担う予定であり、へき地医療機関との連携を含めた専門医研修プログラムの作成を行う。</p>					<p>岐阜県へき地医療支援機構の求めに応じ、随時医師の派遣を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 東濃地域等の他院からの依頼に応じ、可能な限り随時医師の派遣を行う。 					<p>き、小児科医師1名を揖斐川町坂内国民健康保険診療所へ派遣した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>派遣医療機関</th> <th>派遣状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国民健康保険上矢作病院</td> <td>週1日(当直業務) 1人(6人で交代) 延べ51人 研修医を5ヶ月(延べ5人)</td> </tr> <tr> <td>中津川市民病院</td> <td>脳神経外科 4月～翌3月 毎週木曜日 1人(2人で隔週交代) 延べ49人</td> </tr> <tr> <td>土岐市立総合病院</td> <td>循環器内科 4月～翌3月 毎週木曜日 1人(6人で隔週交代) 延べ49人</td> </tr> <tr> <td>揖斐川町坂内国民健康保険診療所</td> <td>小児科 1人(H29.7.28)</td> </tr> </tbody> </table>					派遣医療機関	派遣状況	国民健康保険上矢作病院	週1日(当直業務) 1人(6人で交代) 延べ51人 研修医を5ヶ月(延べ5人)	中津川市民病院	脳神経外科 4月～翌3月 毎週木曜日 1人(2人で隔週交代) 延べ49人	土岐市立総合病院	循環器内科 4月～翌3月 毎週木曜日 1人(6人で隔週交代) 延べ49人	揖斐川町坂内国民健康保険診療所	小児科 1人(H29.7.28)	<p>3 へき地医療拠点病院としての地域医療支援</p> <p>へき地医療拠点病院として地域医療の全てに取り組むとともに、飛騨南部地域の中心的役割を担い、へき地医療のモデル的病院としてその成果を県内に還元していく。</p> <p>今年度も引き続き、健診部門の充実を図ることで、予防医学の充実を目指す。</p> <p>新卒看護職員卒後研修や再就職支援研修への地域の医療機関からの参加を可能にするほか、緩和ケア、脳卒中、褥瘡、栄養、摂食嚥下等様々な領域において看護実践能力の向上を支援する。</p>					<p>3 へき地医療拠点病院としての地域医療支援</p> <p>総合健診センター部において、平成22年度より下呂市がん検診、特定健診、すこやか健診を実施している。</p> <p>平成26年度より、更に体制を整え下呂市との連携を密にして、地域別健診日を設定し、全ての住民健診を実施可能にするとともに、地域住民の受診率向上を目指した。</p> <p>平成28年度より下呂市乳がん、前立腺がん検診を受託したことにより、がん検診の受診者が増加している。</p> <p>【下呂市がん検診等の受診状況】[再掲(項目05)]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>下呂市がん検診</td> <td>1,161名</td> <td>1,598名</td> <td>1,626名</td> </tr> <tr> <td>下呂市特定すこやか健診</td> <td>668名</td> <td>711名</td> <td>625名</td> </tr> <tr> <td>下呂市肝炎ウイルス検査</td> <td>65名</td> <td>63名</td> <td>51名</td> </tr> </tbody> </table>					種類	27年度	28年度	29年度	下呂市がん検診	1,161名	1,598名	1,626名	下呂市特定すこやか健診	668名	711名	625名	下呂市肝炎ウイルス検査	65名	63名	51名
					派遣医療機関	派遣状況																																												
国民健康保険上矢作病院	週1日(当直業務) 1人(6人で交代) 延べ51人 研修医を5ヶ月(延べ5人)																																																	
中津川市民病院	脳神経外科 4月～翌3月 毎週木曜日 1人(2人で隔週交代) 延べ49人																																																	
土岐市立総合病院	循環器内科 4月～翌3月 毎週木曜日 1人(6人で隔週交代) 延べ49人																																																	
揖斐川町坂内国民健康保険診療所	小児科 1人(H29.7.28)																																																	
種類	27年度	28年度	29年度																																															
下呂市がん検診	1,161名	1,598名	1,626名																																															
下呂市特定すこやか健診	668名	711名	625名																																															
下呂市肝炎ウイルス検査	65名	63名	51名																																															
<p>過去の実績報告書に記載された改善方策(改善が完了したものを除く。)</p>					<p>自己評価理由</p> <p>他の医療機関への人的支援を積極的に行ったことに加え、その後も継続的な取組が実施できており、項目全体として特に進捗していると評価。</p>					<p>過去の実績報告書に記載された改善方策(改善が完了したものを除く。)</p>					<p>自己評価理由</p> <p>当院医療機器の地域開業医等の共同利用が増えていることについては評価できるが、項目全体としては、平年並みの実績と評価。</p>																																			
<p>昨年度の評価結果に対する取組状況</p>					<p>昨年度の評価結果に対する取組状況</p>					<p>昨年度の評価結果に対する取組状況</p>					<p>昨年度の評価結果に対する取組状況</p>																																			

県立病院法人(三病院共通)委員検証シート

1-4-2 社会的な要請への協力

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院																																																																							
H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価																																																																						
	<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価																																																																					
<p>項目番号 11</p> <p>医療に関する鑑定や調査、講師派遣等の社会的な要請に対する協力をを行う。</p>	<p>・医療に関する鑑定や調査、講師派遣など、社会的な要請に対し随時協力を行った。</p> <p>○大学等への派遣実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>岐阜大学への講師（医師・歯科医師）派遣</td> <td>44</td> <td>41</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>岐阜県衛生専門学校への講師（医師・歯科医師）派遣</td> <td>176</td> <td>145</td> <td>127</td> </tr> <tr> <td>岐阜県衛生専門学校への講師（看護師）派遣</td> <td>25</td> <td>70</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>各種学校への講師（看護師）派遣</td> <td>26</td> <td>9</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>岐阜薬科大学への講師（薬剤師）派遣</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>東京薬科大学への講師（薬剤師）派遣</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>金城学院大学への講師（薬剤師）派遣</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>岐阜医療科学大学への講師（臨床検査技師）派遣</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>岐阜県衛生専門学校への専門相談員（臨床心理士）派遣</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>○講師派遣の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目/年度</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医師</td> <td>43</td> <td>50</td> <td>55</td> </tr> <tr> <td>歯科医師</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>看護師</td> <td>67</td> <td>51</td> <td>51</td> </tr> <tr> <td>コメディカル</td> <td>13</td> <td>18</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>124</td> <td>121</td> <td>117</td> </tr> </tbody> </table>	項目	H27	H28	H29	岐阜大学への講師（医師・歯科医師）派遣	44	41	40	岐阜県衛生専門学校への講師（医師・歯科医師）派遣	176	145	127	岐阜県衛生専門学校への講師（看護師）派遣	25	70	60	各種学校への講師（看護師）派遣	26	9	13	岐阜薬科大学への講師（薬剤師）派遣	1	0	0	東京薬科大学への講師（薬剤師）派遣	1	0	0	金城学院大学への講師（薬剤師）派遣	1	1	1	岐阜医療科学大学への講師（臨床検査技師）派遣	1	1	1	岐阜県衛生専門学校への専門相談員（臨床心理士）派遣	1	1	1	項目/年度	H27	H28	H29	医師	43	50	55	歯科医師	1	2	1	看護師	67	51	51	コメディカル	13	18	10	合計	124	121	117	III	<p>項目番号 11</p> <p>・自治体、医師会等の社会的な要請に応じ、医療に関する鑑定・調査及び講師派遣を行う。</p> <p>・また、自治体等で開催される各種イベントでの救急患者対応等の協力をを行う。</p> <p>・医療系専門学校、大学、企業、地域や介護老人福祉施設などの要請に応じ、講師の派遣などを行う。</p>	IV	<p>項目番号 11</p> <p>医療に関する鑑定や調査、講師派遣などの社会的な要請に対する協力をを行う。</p>	III	<p>下呂市が実施する「障がい児療育支援事業」に対し、当院から専門知識を有する理学療法士を派遣し、社会的な要請の協力を行った。</p> <p>【派遣回数】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>27 年度</th> <th>28 年度</th> <th>29 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10 回</td> <td>10 回</td> <td>10 回</td> </tr> </tbody> </table>	27 年度	28 年度	29 年度	10 回	10 回	10 回
項目	H27	H28	H29																																																																										
岐阜大学への講師（医師・歯科医師）派遣	44	41	40																																																																										
岐阜県衛生専門学校への講師（医師・歯科医師）派遣	176	145	127																																																																										
岐阜県衛生専門学校への講師（看護師）派遣	25	70	60																																																																										
各種学校への講師（看護師）派遣	26	9	13																																																																										
岐阜薬科大学への講師（薬剤師）派遣	1	0	0																																																																										
東京薬科大学への講師（薬剤師）派遣	1	0	0																																																																										
金城学院大学への講師（薬剤師）派遣	1	1	1																																																																										
岐阜医療科学大学への講師（臨床検査技師）派遣	1	1	1																																																																										
岐阜県衛生専門学校への専門相談員（臨床心理士）派遣	1	1	1																																																																										
項目/年度	H27	H28	H29																																																																										
医師	43	50	55																																																																										
歯科医師	1	2	1																																																																										
看護師	67	51	51																																																																										
コメディカル	13	18	10																																																																										
合計	124	121	117																																																																										
27 年度	28 年度	29 年度																																																																											
10 回	10 回	10 回																																																																											
過去の実績報告書に記載された改善方策（改善が完了したものを除く。）	自己評価理由	過去の実績報告書に記載された改善方策（改善が完了したものを除く。）	自己評価理由	過去の実績報告書に記載された改善方策（改善が完了したものを除く。）	自己評価理由																																																																								
昨年度の評価結果に対する取組状況	継続的に取組ができていますが、平年並みの実績と評価	昨年度の評価結果に対する取組状況	延派遣人数が前年比＋79人（33%増）と各種要請に対応できていると評価	昨年度の評価結果に対する取組状況	継続的な取り組みが実施できているが、平年並みの実績と評価。																																																																								

県立病院法人(三病院共通)委員検証シート

1-4-3 保健医療情報の提供、発信

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院																													
H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価																												
	<ul style="list-style-type: none"> ・特に進捗した取組 ・その他の主な取組 ・今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> ・特に進捗した取組 ・その他の主な取組 ・今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> ・特に進捗した取組 ・その他の主な取組 ・今後の課題・問題点 (●) 	自己評価																											
<p>項目番号 12</p> <p>1 公開講座、医療相談会等の定期的開催 県民に関心の高いテーマを取り上げ、県民向けのセミナーや各部門がブースを出展する「健康祭」を開催する。</p> <p>2 保健医療、健康管理等の情報提供 広報誌「けんこう」、地域医療連携センター部新聞「れんけい」の定期発行及び当センターを紹介した「診療案内」の適宜改定やホームページでの掲載を通じて、病院が有する保健医療情報を積極的に公表する。</p>	III	<p>項目番号 12</p> <p>1 公開講座、医療相談会等の定期的開催 ・運動と健康をテーマとした一般開放イベント「健康祭2017」を11月に開催、認知症に関する講演を行うとともに、各種測定コーナーを設置、脳トレ体操やゲーム等を実施した。</p> <p>2 保健医療、健康管理等の情報提供 ・広報誌「けんこう」及び地域医療連携センター部新聞「れんけい」をそれぞれ2回発行した。 ・プレス発表や取材協力等マスメディアを活用した情報発信を行った。 ・「診療のご案内」を改定するとともにホームページを通じて、病院が有する情報を積極的に公表した。</p> <p>2 保健医療、健康管理等の情報提供 ・病院広報誌「けんびょういん」を発行し、最新の医療情報を発信する。 ・地域情報誌等への医療情報の提供に積極的に協力する。 ・ホームページや外来待合モニターで、常に最新の保健医療、健康管理等の情報を公開する。 ・高齢者や障がい者をはじめすべての人々の利用のしやすさに配慮した情報提供を行うため、ホームページの見直しを進める。</p>	III	<p>項目番号 12</p> <p>1 公開講座、医療相談会等の開催 ・市民公開講座・緩和ケア市民公開講座や、医師、看護師等による健康づくり講座等を行った。特に健康づくり講座については、過去最多の20回と精力的に開催し、保健医療情報の発信、医療連携の推進に努めた。</p> <p>【市民を対象とした公開講座、医療相談等開催実績】 単位：人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>公開講座等名</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29.9.9</td> <td>緩和ケア市民公開講座「わたしのまちの在宅医療」 講師：浜田・浅井医院 理事長 浜田茂彰 氏 他</td> <td>359</td> </tr> <tr> <td>H29.11.5</td> <td>市民公開講座「生活習慣病を理解して護ろう健康！」 講師：三重大学医学部付属病院 院長 伊藤正明 氏</td> <td>122</td> </tr> <tr> <td>H29.11.5</td> <td>秋まつり ブースにて内視鏡手術体験などを実施</td> <td>698</td> </tr> <tr> <td>年20回</td> <td>健康づくり講座「動脈硬化とうまく付き合って健康寿命を延ばしましょう」他</td> <td>456</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 保健医療、健康管理等の情報提供 ・年2回の病院広報誌「けんびょういん」の発行、地域情報誌等やホームページを活用した広報活動等により、医療に関する情報を積極的に発信した。 ・病院広報誌「けんびょういん」については、職員、ボランティア、来院患者の意見を踏まえて、写真やイラストを多用した親しみやすいデザインへ一新した。 ・新たに医療連携交流会（講演会及び開業医と当院医師の意見交換会）を企画・開催した。【再掲：No.03】</p>	開催日	公開講座等名	参加者	H29.9.9	緩和ケア市民公開講座「わたしのまちの在宅医療」 講師：浜田・浅井医院 理事長 浜田茂彰 氏 他	359	H29.11.5	市民公開講座「生活習慣病を理解して護ろう健康！」 講師：三重大学医学部付属病院 院長 伊藤正明 氏	122	H29.11.5	秋まつり ブースにて内視鏡手術体験などを実施	698	年20回	健康づくり講座「動脈硬化とうまく付き合って健康寿命を延ばしましょう」他	456	III	<p>項目番号 12</p> <p>1 公開講座、医療相談会等の定期的開催 一般市民向けの公開（出前）講座や医療に関する相談会を定期的に開催し、保健医療・各種福祉制度に関する情報の提供や発信を行う。 また、他の機関が主催する住民等に対する講師派遣についても積極的に協力していく。</p> <p>2 保健医療、健康管理等の情報提供 岐阜県立下呂温泉病院広報誌「健康と医療」を発行するとともに、病院が有する保健医療情報についてもホームページで公開するよう努める。 地域住民を病院に招いて様々な医療機器の見学・説明等や、最近の医療の進歩等の講演会を行う病院まつりの開催など、病院を知ってもらう活動に取り組む。 また、中学生を対象に、医療従事者の業務を体験してもらい、将来の職業選択に役立ててもらおう取り組みを行う。</p>	III	<p>1 公開講座、医療相談会等の定期的開催 ○公開講座等の実施状況 ・ベビーピクス： ベビーマッサージ、エクササイズ等（計12回 延べ54組（母児）） ・分娩準備クラス お産の仕組み、入院方法、呼吸法等（計12回 延べ37人） ・「命のふれあい講座」（受講：6校 計90回） 下呂市内の全中学校へ助産師を派遣し、妊婦体験、産道体験、赤ちゃんを抱く体験を実施 ・摂食えん下障害看護学習会 院内研修：1回目15名、2回目11名、3回目5名 院外研修：1回目26名（N s 3名、介護職18名、その他5名） 院外研修：2回目19名（N s 9名、介護職3名、ケアマネージャー2名、その他5名） ・褥瘡対策研修会出前講座 褥瘡の基礎、リスクアセスメント等（8施設、延べ12回、延べ237名受講） ・褥瘡対策研修会市民講座 1会場、延べ1回、延べ23名受講</p> <p>○感染症対策 ・地域施設での感染対策研修会 さわやかナーシング： ①マイコプラズマ、感染性胃腸炎 50名、 ②インフルエンザ・ノロウイルス感染対策：50名 金山サニーランド：施設内外での感染対策：25名 下呂市在宅医療感染対策研修会 疥癬の感染対策：100名</p> <p>2 保健医療、健康管理等の情報提供 ○病院広報誌の発行 「健康と医療」を6月と12月に各3,000部発行。 下呂市内全域、中津川市付知町及び加子母地区、加茂郡東白川村の住民に向け回覧にて配布し、新規検査の紹介やインフルエンザ感染予防策の他、医学生対象の地域医療セミナーやBCP訓練等の活動について情報提供を行った。</p> <p>○地域医師会等主催講演会への参加 地域医師会等主催の学術講演会に当院医師・看護師等が講師、座長として参加。症例検討や講演などにより、医療情報の提供を行った。</p> <p>【講師等で参加した回数・人数】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>27 度</th> <th>28 度</th> <th>29 度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回数</td> <td>8 回</td> <td>13 回</td> <td>12 回</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>18 名</td> <td>30 名</td> <td>25 名</td> </tr> </tbody> </table> <p>○看護学生インターンシップ ・認定看護師の活動の実際を通して、看護の専門性を理解する目的で実施。 ・認定看護師と行動を共にし、他職種連携や一領域を極めてみたいなどの抱負や、就職の準備や</p>		27 度	28 度	29 度	回数	8 回	13 回	12 回	人数	18 名	30 名	25 名
開催日	公開講座等名	参加者																																	
H29.9.9	緩和ケア市民公開講座「わたしのまちの在宅医療」 講師：浜田・浅井医院 理事長 浜田茂彰 氏 他	359																																	
H29.11.5	市民公開講座「生活習慣病を理解して護ろう健康！」 講師：三重大学医学部付属病院 院長 伊藤正明 氏	122																																	
H29.11.5	秋まつり ブースにて内視鏡手術体験などを実施	698																																	
年20回	健康づくり講座「動脈硬化とうまく付き合って健康寿命を延ばしましょう」他	456																																	
	27 度	28 度	29 度																																
回数	8 回	13 回	12 回																																
人数	18 名	30 名	25 名																																

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院																							
H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価																						
	<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価																					
							<p>心構えなど、多くの学びを与えることができた。</p> <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>27 年度</th> <th>28 年度</th> <th>29 年度</th> </tr> <tr> <td>実施回数</td> <td>1 回</td> <td>1 回</td> <td>1 回</td> </tr> <tr> <td>参加人数</td> <td>2 名</td> <td>8 名</td> <td>5 名</td> </tr> </table> <p>○国際助産師の日イベント参加 ベビーピクス、母乳育児相談の実施</p> <p>○ふれあい看護体験 2 回/年 中高生を対象とした医療従事者の業務体験</p> <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>28 年度</th> <th>29 年度</th> </tr> <tr> <td>中学生対象</td> <td>16 名参加</td> <td>20 名参加</td> </tr> <tr> <td>高校生対象</td> <td>16 名参加</td> <td>10 名参加</td> </tr> </table> <p>○摂食嚥下に係わる地域連携 摂食嚥下連絡表（嚥下の状態の違いを他施設へ情報提供するもの）を作成し、下痢市内での利用に向けて各施設との打ち合わせ準備をした。 食形態マップ（施設間の嚥下食の違いを写真で解りやすく示したもの）を作成し、当院HPに下呂市内の病院・介護施設での職形態マップを掲載した。</p>	項目	27 年度	28 年度	29 年度	実施回数	1 回	1 回	1 回	参加人数	2 名	8 名	5 名	項目	28 年度	29 年度	中学生対象	16 名参加	20 名参加	高校生対象	16 名参加	10 名参加	
項目	27 年度	28 年度	29 年度																										
実施回数	1 回	1 回	1 回																										
参加人数	2 名	8 名	5 名																										
項目	28 年度	29 年度																											
中学生対象	16 名参加	20 名参加																											
高校生対象	16 名参加	10 名参加																											
過去の実績報告書に記載された改善方策（改善が完了したものを除く。）	自己評価理由		過去の実績報告書に記載された改善方策（改善が完了したものを除く。）	自己評価理由		過去の実績報告書に記載された改善方策（改善が完了したものを除く。）	自己評価理由																						
昨年度の評価結果に対する取組状況	継続的に取組ができているが、平年並みの実績と評価		昨年度の評価結果に対する取組状況	病院広報誌の刷新は評価できるが、項目全体としては平年並みの実績と評価		昨年度の評価結果に対する取組状況	継続的な取り組みが実施できているが、平年並みの実績と評価。																						

県立病院法人(三病院共通)委員検証シート

1-5-1 医療救護活動の拠点機能の充実

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院												
H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価											
	<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価										
<p>項目番号 13</p> <p>1 医療救護活動の拠点機能の充実</p> <p>24時間対応可能な救急医療体制を維持し、災害発生時の救急・重篤患者を受け入れる。</p> <p>また、NBC（核・生物・化学）災害に対応できるように災害対策訓練を実施する。</p> <p>さらに、職員が積極的に参加して、職員・部署の役割分担、各部署の備蓄品等を見直し、災害等発生時に患者の受入れ等求められる機能が発揮できる組織を強化する。</p> <p>2 基幹災害医療センターとしての機能強化及び指導的役割の推進</p> <p>地域の災害拠点病院と連携し、災害医療の教育・研修・訓練を実施する。</p> <p>また、地域の消防機関や災害拠点病院と連携した災害時の患者転送と緊急医療班派遣の調整を図る。</p>	<p>1 医療救護活動の拠点機能の充実</p> <p>・診療時間中に岐阜県南西部に震度7の地震が発生し、当院に多数の負傷者が来院または搬送されるという想定で、災害対策本部を立ち上げ、病院機能を通常診療から災害医療体制に切り替える災害対策訓練を実施した。</p> <p>日 時：平成29年10月21日(土)</p> <p>参加人員：248人</p> <p>2 基幹災害医療センターとしての機能強化及び指導的役割の推進</p> <p>・災害時における医療体制の充実強化のため、岐阜赤十字病院と被害状況及び災害体制についての情報共有訓練を実施した。</p>	III	<p>項目番号 13</p> <p>1 医療救護活動の拠点機能の充実</p> <p>・24時間対応可能な救急医療体制を維持し、災害発生時の救急・重篤患者を受け入れる。</p> <p>・また、東濃地域の唯一結核指定医療機関及び感染症指定医療機関として、対象患者を受け入れる体制を維持する。</p> <p>・災害拠点病院として迅速に対応できるよう、大規模災害や消防訓練を実施して災害時医療の充実を図るとともに、訓練から得た情報や反省点などについて検証を行う。</p> <p>2 災害拠点病院としての機能強化及び指導的役割の推進</p> <p>・地域の災害拠点病院として、地域関係機関等や地域住民と連携した災害実働訓練の調整を図る。</p> <p>・災害訓練等を通じて必要な災害対策用備品の調達を計画的に行い、災害等発生時に患者の受入れ等求められる機能が発揮できるように強化する。</p> <p>・岐阜県が進める次期防災情報通信システムの整備に対し、災害拠点病院として連携を強化する。</p>	<p>1 医療救護活動の拠点機能の充実</p> <p>・大規模災害を想定した災害実働訓練や、夜間などを想定した消防訓練を実施して機能を検証した。</p> <p>・救急医療体制、災害医療体制、感染症患者受入態勢を維持するため、必要な施設設備の維持管理を行った。</p> <p>【災害訓練の実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>開催日</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>災害実働訓練</td> <td>H29.11.30</td> <td>震度6強の直下型地震を想定したトリアージ訓練</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">消防訓練</td> <td>H29.7.26</td> <td>夜間想定（西病棟3階で出火）</td> </tr> <tr> <td>H30.2.28</td> <td>昼間想定（中病棟8階で出火）</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 災害拠点病院としての機能強化及び指導的役割の推進</p> <p>・災害拠点病院として、関係機関と連携して災害実働訓練を実施した。</p> <p>・災害時に活用する備品（インカムトランシーバー、ヘルメット、ランタン、誘導棒、トリアージタグ等）を整備した。</p> <p>・有線、無線の2系統を有する新たな岐阜県防災通信システムの更新整備に協力し、行政、消防、災害拠点病院間の連絡体制が充実した。</p>		開催日	備考	災害実働訓練	H29.11.30	震度6強の直下型地震を想定したトリアージ訓練	消防訓練	H29.7.26	夜間想定（西病棟3階で出火）	H30.2.28	昼間想定（中病棟8階で出火）	III	<p>項目番号 13</p> <p>1 医療救護活動の拠点機能の充実</p> <p>岐阜県地域防災計画に基づき、又は自らの判断で、岐阜県あるいは飛騨地域の医療救護活動の拠点機能を担うとともに、災害等の発生時には屋上ヘリポートを使用したドクターヘリ等の活用により患者の受入れ等求められる機能を発揮する。</p> <p>また、災害時には免震構造を持つ病院施設としての機能を十分発揮できるように近隣公共施設を所有する下呂市とともに災害・救援訓練の実施について検討を行う。</p> <p>2 原子力災害時における医療従事者派遣要請への対応</p> <p>岐阜県地域防災計画（原子力災害対策計画）では、飛騨南部地域が原子力災害対策強化地域（実効線量が年間20ミリシーベルト以上となる可能性が示された地域）とされていることから、岐阜県からの要請に対応できるよう、原子力災害時には放射線身体汚染検査の実施可能な医療機関としてサーベイメータ（放射線測定器）等によるスクリーニングを行える体制を整え、訓練等に努める。</p> <p>2 原子力災害時における医療従事者派遣要請への対応</p> <p>新病院移転に併せ、サーベイメータ（放射線測定器）を整備し、放射線身体汚染検査によるスクリーニングを行える体制を引き続き整えている。</p> <p>・原子力災害時に、避難退域時検査・簡易除染ができる体制について内部で検討した。</p>	III
	開催日	備考																
災害実働訓練	H29.11.30	震度6強の直下型地震を想定したトリアージ訓練																
消防訓練	H29.7.26	夜間想定（西病棟3階で出火）																
	H30.2.28	昼間想定（中病棟8階で出火）																
過去の実績報告書に記載された改善方策（改善が完了したものを除く。）	自己評価理由		過去の実績報告書に記載された改善方策（改善が完了したものを除く。）	自己評価理由		過去の実績報告書に記載された改善方策（改善が完了したものを除く。）	自己評価理由											
昨年度の評価結果に対する取組状況	継続的に取組ができていますが、平年並みの実績と評価		昨年度の評価結果に対する取組状況	継続的な取組が実施できているが、平年並みの実績と評価		昨年度の評価結果に対する取組状況	継続的な取り組みが実施できているが、平年並みの実績と評価。											

県立病院法人(三病院共通)委員検証シート

1-5-2 他県等の医療救護への協力

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院														
H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価													
	<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価												
<p>項目番号 14</p> <p>1 大規模災害に対応するためのDMAT体制の確保と訓練・研修 DMATの2班体制を維持し、岐阜県内外のDMATとの訓練・研修に派遣することにより、質の向上と維持を図る。 また、災害対策備品の整備及び備蓄保管場所の整備を行う。</p> <p>2 大規模災害発生時のDMATの派遣 大規模災害時における岐阜県の要請に基づきDMATを派遣する。</p>	<p>1 大規模災害に対応するためのDMAT体制の確保と訓練・研修 ・大規模災害への対応を図るため、DMAT(2班)及び岐阜県地域防災計画に基づく医療救護班を編成し、必要な機能の整備を図った。 ・DMAT隊員養成研修に2人、中部ブロックDMAT技能維持研修に2人参加した。</p> <p>2 大規模災害発生時のDMATの派遣 ・大規模災害の発生に備えた訓練を実施したが、実際の派遣要請はなかった。</p>	III	<p>項目番号 14</p> <p>1 DMATの質の向上と維持 ・国(厚生労働省)、中部地区、県などが関係する訓練等に積極的に参加し、引き続き隊員の質の維持と向上に努める。 ・引き続き、県病院協会等との災害協力体制の構築を進める。</p> <p>2 大規模災害発生時のDMATの派遣 ・大規模災害時にも迅速に対応できるDMAT2チーム体制を維持していく。 ・大規模災害時において精神医療活動を行う災害派遣精神医療チーム(DPAT: Disaster Psychiatric Assistance Team)に、精神科医の要請があれば常に派遣できる体制をとる。</p>	<p>1 DMATの質の向上と維持 ・国(厚生労働省)、中部地区、県などが関係する訓練に積極的に参加し、質の維持と向上を図った。</p> <p>【主なDMAT活動訓練等実績】 単位:人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施期間</th> <th>訓練内容</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29.7.29</td> <td>大規模地震時医療活動訓練</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>H29.10.8 ~ H29.10.9</td> <td>中部ブロックDMAT実働訓練</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>H29.11.18</td> <td>緊急消防援助隊中部ブロック合同訓練</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 大規模災害発生時のDMATの派遣 ・DMATについては、2チームを編成し、災害派遣精神医療チーム(DPAT: Disaster Psychiatric Assistance Team)については、医師2名を指定するとともに1チームを編成して応援体制を維持した。</p>	実施期間	訓練内容	参加人数	H29.7.29	大規模地震時医療活動訓練	9	H29.10.8 ~ H29.10.9	中部ブロックDMAT実働訓練	9	H29.11.18	緊急消防援助隊中部ブロック合同訓練	4	III			
実施期間	訓練内容	参加人数																		
H29.7.29	大規模地震時医療活動訓練	9																		
H29.10.8 ~ H29.10.9	中部ブロックDMAT実働訓練	9																		
H29.11.18	緊急消防援助隊中部ブロック合同訓練	4																		
過去の実績報告書に記載された改善方策(改善が完了したものを除く。)	自己評価理由		過去の実績報告書に記載された改善方策(改善が完了したものを除く。)	自己評価理由		過去の実績報告書に記載された改善方策(改善が完了したものを除く。)	自己評価理由													
昨年度の評価結果に対する取組状況	継続的に取組ができているが、平年並みの実績と評価		昨年度の評価結果に対する取組状況	継続的な取組が実施できているが、平年並みの実績と評価		昨年度の評価結果に対する取組状況														

県立病院法人(三病院共通)委員検証シート

1-5-3 被災時における病院機能維持のための準備体制の確立

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院		
H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価	
	<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価
<p>項目番号 15</p> <p>1 診療継続計画の作成及び訓練等による体制の整備</p> <p>被災時における病院機能の損失をできるだけ少なくするため、機能回復を早急に行い、継続的に診療ができるよう診療継続計画の作成を順次行う。</p> <p>2 診療情報のバックアップシステムの構築</p> <p>—</p>	<p>1 診療継続計画の作成及び訓練等による体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 被災時において、病院機能の回復を早急に行い、継続的に診療ができるよう診療継続計画の作成を行った。 被災時において迅速に災害医療体制に移行できるよう「災害対策マニュアル」により、災害対策訓練を行った。 <p>2 診療情報のバックアップシステムの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> 構築したバックアップシステムを適正に管理し、大規模災害時にも診療の継続が可能な環境を維持した。 また、大規模災害のみならず、大規模システム障害にも備え、平成 29 年度からローカル SS-MIX ストレージ (オフライン PC) への診療情報の保存を開始した。 	III	<p>項目番号 15</p> <p>1 診療継続計画の作成及び訓練等による体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 被災時においても継続的に診療するための診療継続計画を策定し、職員への周知徹底を図る。また、早急に病院機能回復ができる体制となるように必要な訓練を実施する。 <p>2 診療情報のバックアップシステムの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> 外部にバックアップした診療情報を、非常時に利用できるような環境整備を図る。 	<p>1 診療継続計画の作成及び訓練等による体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 県が関富士通総研に事業委託し設立した岐阜県 B C P 研修・訓練センターの「個別コンサルティングによる B C P 策定支援標準プログラム (全 5 回)」を活用し、災害発生時の対応をまとめたミッションシートの作成に取り組んだ。院内 7 部署でミッションシートを完成させることができた。平成 30 年度は病院全体でのミッションシートの作成と B C P の初版策定を目指す。 <p>2 診療情報のバックアップシステムの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> 大規模災害発生時に備え、医療現場において専用端末のみで患者情報が得られるよう、SS-MIX の情報が閲覧できるシステムを構築し、各部署へ端末を配備した。 	III	<p>項目番号 14</p> <p>1 診療継続計画の作成及び訓練等による体制の整備</p> <p>診療継続計画を用いて、大規模災害等緊急事態においても病院としての機能を十分発揮できるよう緊急時における参集手段の確保、非常用自家発電等の燃料及び医療物資 (医薬品、診療材料、給食材料等) の備蓄等、災害時医療体制の充実強化に努めるほか、訓練等による検証に取り組む。</p> <p>2 診療情報のバックアップシステムの構築</p> <p>現在、診療情報は免震構造の病院内において二重に保存するとともに、大規模災害時において過去の診療データを失わないよう県立多治見病院においてそれぞれバックアップ体制を取っており、そのデータの適正な維持管理に努める。</p>	<p>1 診療継続計画の作成及び訓練等による体制の整備</p> <p>新たに事業継続計画 (B C P) を策定、運用を進めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> 大規模災害発生時における病院事業継続 (主に災害対策本部の立ち上げと災害時医療への移行) について、各所属 (班別) 別にアクションシートを定めた。 なお、今回の事業継続計画は、発災時から被災患者等の受入れまでを中心に策定を行っており、その後の行動や対策及び使用する付属文書等については今後検討していく。 中部ブロック DMA T 訓練への参加 (協力) と併せて、下呂温泉病院独自訓練 (事業継続計画) を実施した。 <p>平成 29 年 10 月 8 日 参加者約 70 名</p> <p>2 診療情報のバックアップシステムの構築</p> <p>大規模災害時におけるデータ損失のリスクに対応するため、当院の電子カルテのバックアップを岐阜県立多治見病院に、また、岐阜県総合医療センター及び岐阜県立多治見病院の電子カルテバックアップは当院のサーバ内に平成 27 年度設置し、診療情報のバックアップシステムを構築している。</p>	III
過去の実績報告書に記載された改善方策 (改善が完了したものを除く。)	自己評価理由		過去の実績報告書に記載された改善方策 (改善が完了したものを除く。)	自己評価理由		過去の実績報告書に記載された改善方策 (改善が完了したものを除く。)	自己評価理由	
昨年度の評価結果に対する取組状況	継続的に取組ができているが、平年並みの実績と評価		昨年度の評価結果に対する取組状況	継続的な取組が実施できているが、平年並みの実績と評価		昨年度の評価結果に対する取組状況	診療継続計画の作成及び訓練等による体制の整備について、発災時から被災患者の受入れまでを中心とした B C P 計画を策定、運用を進めたことについて評価できるが、項目全体としては平年並みの実績と評価。	

県立病院法人(三病院共通)委員検証シート

1-5-4 新型インフルエンザ等発生時における役割の発揮

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院									
H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価								
	<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価							
<p>項目番号 16</p> <p>1 新型インフルエンザ等発生時における受入れ体制の整備</p> <p>岐阜県及び岐阜市が主催する「岐阜地域新型インフルエンザ等対策会議」に参画し、岐阜県、岐阜市及び参画の各医療機関と連携した岐阜地域における新型インフルエンザ等の発生時の診療体制を構築する。</p> <p>また、当センターの受入れ体制を確保するため、必要な物資及び資材の備蓄・整備・点検、施設及び設備の整備・点検を行う。</p> <p>2 業務計画等に基づく職員への教育及び訓練の実施</p> <p>新型インフルエンザ等対策に関する業務計画に基づき、岐阜県及び岐阜市が主催する訓練に参加するとともに職員を対象とした教育及び訓練を実施する。</p>	III	<p>1 新型インフルエンザ等発生時における受入れ体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 診療体制等の整備を検討する「新型インフルエンザ等対策準備検討委員会」を引き続き設置し、新型インフルエンザ等の発生に備えた。 <p>2 業務計画等に基づく職員への教育及び訓練の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 季節性インフルエンザの対応を感染防止研修会でのテーマとするとともに、発生が多かった診療部門と ICT によるカンファレンスを実施した。 	<p>項目番号 16</p> <p>1 新型インフルエンザ等発生時における受入れ体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 業務計画に沿った新型インフルエンザ等対策について職員への周知と、必要な物資及び資材の備蓄等の整備を計画的に実施する。 <p>2 業務計画等に基づく職員への教育及び訓練の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 業務計画を職員へ周知するとともに教育及び訓練を実施し、被災時等においても継続的に病院機能が継続できる体制を構築する。 <p>3 感染症指定医療機関としての役割</p> <ul style="list-style-type: none"> 院内で開催する感染対策教育講演会などには、他施設の医療従事者の参加を引き続き行い、感染に関する情報の提供を推進する。 他の医療施設や保健所との連携を強化し、地域全体の感染対策の向上に努める。 感染対策マニュアルについて、新型インフルエンザ、MER S 疑似症患者などの受け入れに関する見直し、改訂を行う。 	III	<p>1 新型インフルエンザ等発生時における受入れ体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 業務計画に基づき必要な資材の備蓄等の見直しや実地訓練、関係病棟スタッフの勉強会を実施し、受け入れ体制を維持した。 <p>2 業務計画等に基づく職員への教育及び訓練の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 東濃保健所と連携し、模擬患者の受け入れから入院までの実地訓練を実施した。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施日</th> <th>対象者</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29.11.29</td> <td>県立多治見病院職員、保健所職員、見学希望者</td> <td>実地訓練：53名 研修参加：56名</td> </tr> </tbody> </table> <p>【参加者】 多治見市民病院、東濃厚生病院、土岐市立総合病院、市立恵那病院、中津川市民病院、国民健康保険上矢作病院 の医師・看護師 多治見市、土岐市、瑞浪市、恵那市、中津川市の消防本部</p> <p>3 感染症指定医療機関としての役割の発揮</p> <ul style="list-style-type: none"> 東濃保健所と連携し、「平成 29 年度東濃地域新型インフルエンザ等対策会議」を当院で開催した。受入れ体制等について意見交換を行った。同時に行われた実地訓練（模擬患者の受け入れから入院まで）に参加した。訓練後、病棟勉強会にて振り返りを行い、訓練内容の検証、関係スタッフとの情報共有を行った。 	実施日	対象者	参加人数	H29.11.29	県立多治見病院職員、保健所職員、見学希望者	実地訓練：53名 研修参加：56名	III	<p>項目番号 15</p> <p>1 新型インフルエンザ等発生時における受入れ体制の整備</p> <p>新型インフルエンザなどの新たな感染症の集団発生に備えた受入れ体制を整備、必要な物資・資材を確保、施設・設備を点検するなど、岐阜県と連携して県立病院として医療的な危機対応を行う。</p> <p>2 業務計画等に基づく職員への教育及び訓練の実施</p> <p>新型インフルエンザ等発生時において速やかに対処できるよう職員への教育及び訓練等を実施し、計画の検証を行う。</p>	III	<p>1 新型インフルエンザ等発生時における受入れ体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 飛騨地域新型インフルエンザ等発生対応訓練を実施した。(平成 30 年 1 月 31 日) 訓練結果から、外来看護師を対象にフル P P E (個人用防護具) の着脱訓練を行った。 <p>2 業務計画等に基づく職員への教育及び訓練の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 院内感染防止対策研修を行った。(平成 29 年 9 月～11 月)
実施日	対象者	参加人数													
H29.11.29	県立多治見病院職員、保健所職員、見学希望者	実地訓練：53名 研修参加：56名													
過去の実績報告書に記載された改善方策 (改善が完了したものを除く。)	自己評価理由	過去の実績報告書に記載された改善方策 (改善が完了したものを除く。)	自己評価理由	過去の実績報告書に記載された改善方策 (改善が完了したものを除く。)	自己評価理由										
昨年度の評価結果に対する取組状況	継続的に取組ができていますが、平年並みの実績と評価	昨年度の評価結果に対する取組状況	継続的な取組が実施できているが、平年並みの実績と評価	昨年度の評価結果に対する取組状況	継続的な取り組みが実施できているが、平年並みの実績と評価。										

県立病院法人(三病院共通)委員検証シート

1-6-1 医療的ケアが求められる障がい児の医療・療育体制の整備

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院		
H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価	
	<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価
<p>項目番号 17</p> <p>1 医療型障害児入所施設の運営 当センターが有する専門医療機能を活用し、重症心身障がい児に対する専門的な医療的ケアを実施する。</p> <p>2 受入れ重症心身障がい児に対する療育・機能訓練プログラムの実施 入所施設の各種施設・設備を活用し、医師、看護師、リハビリテーション技師、保育士、介護福祉士、管理栄養士等の連携による療育及び機能訓練プログラムを作成する。 また、訪問教育実施のための受入れ態勢の整備を行う。</p>	<p>1 医療型障害児入所施設の運営 ・平成 28 年 3 月に開所した医療型障害児入所施設「重症心身障がい児施設すこやか」において、長期入所として当該年度に 1 人を受け入れ、入所児に対して医療的ケア、生活支援及び療育を実施、年度末で長期入所児は 7 人となっている。また、一時的に在宅での介護が困難となった場合や、退院後に在宅で安心して生活できるよう家族がケア方法等を習得する教育目的に 4 人を受入れ、全員が目的を達成して在宅へ戻ることができた。</p> <p>2 受入れ重症心身障がい児に対する療育・機能訓練プログラムの実施 ・入所施設の各種施設・設備を活用し、医師、看護師、リハビリテーション技師、保育士、介護福祉士、管理栄養士等の連携による療育・機能訓練プログラムを実施した。 ・岐阜県立長良特別支援学校の訪問教育では、訪問授業や学校行事等が円滑に実施されるよう、医教連絡会議や月例連絡会議へ参加するなど連携を図り、積極的な支援に取り組んだ。</p>	III						
過去の実績報告書に記載された改善方策（改善が完了したものを除く。）	自己評価理由		過去の実績報告書に記載された改善方策（改善が完了したものを除く。）	自己評価理由		過去の実績報告書に記載された改善方策（改善が完了したものを除く。）	自己評価理由	
昨年度の評価結果に対する取組状況	継続的に取組ができているが、平年並みの実績と評価		昨年度の評価結果に対する取組状況			昨年度の評価結果に対する取組状況		

県立病院法人(三病院共通)委員検証シート

1-6-2 在宅医療支援体制の充実

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院																				
H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価																			
	<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価																		
<p>項目番号 18</p> <p>1 レスパイトケアのための短期入所施設の整備、充実 医療型障害児入所施設内の2床（空床利用）による短期入所を実施する。</p> <p>2 家族に対する在宅医療指導等の実施 在宅移行に向けた家族への在宅医療指導を行い、障がい受容と養育の援助のための教育的入所を実施する。 また、在宅移行後も安心して地域での生活を送ることができるよう、地域の医療機関や福祉サービス事業者との連携を行う。</p> <p>3 在宅移行後の容体悪化等に対する医療支援 在宅移行後の容体悪化等に対する入院等の医療支援を実施する。</p>	<p>1 レスパイトケアのための短期入所施設の整備・充実 平成 28 年 7 月から定員 2 人(空床利用型)で短期入所の受入れを開始していたが、利用者からの要望や利用率の高さを勘案し、平成 29 年 11 月に定員を 2 人から 3 人に増員した。県内の在宅で生活する重症心身障がい児・者 80 人と契約し、延べ 712 日のレスパイトケアを実施した。</p> <p>○短期入所施設の利用状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目/年度</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>定員</td> <td>2 人</td> <td>3 人</td> </tr> <tr> <td>契約者数</td> <td>76 人</td> <td>80 人</td> </tr> <tr> <td>利用延人員</td> <td>118 人</td> <td>181 人</td> </tr> <tr> <td>利用延日数</td> <td>420 日</td> <td>712 日</td> </tr> <tr> <td>利用率</td> <td>76.6%</td> <td>80.8%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※定員 H29. 11:2 人 → 3 人</p> <p>2 家族に対する在宅医療指導等の実施 重症心身障がい児の在宅移行に向けて、家族の障がいの受容や在宅療育に必要な技術等を指導するための教育入所居室や指導マニュアルの作成等、受入体制を整えた。また、在宅生活を支援する地域の医療機関や福祉サービス事業者等と連携会議を 2 回開催し、在宅移行への課題を解決して円滑な在宅移行を達成することができた。</p> <p>3 在宅移行後の容体悪化等に対する医療支援 在宅移行後の容体悪化等に対しては、かかりつけ医療機関への受診及び当センターでの救急医療や入院治療等の体制を整備しており、安心して在宅生活ができるよう医療支援ができた。</p>	項目/年度	H28	H29	定員	2 人	3 人	契約者数	76 人	80 人	利用延人員	118 人	181 人	利用延日数	420 日	712 日	利用率	76.6%	80.8%	IV						
項目/年度	H28	H29																								
定員	2 人	3 人																								
契約者数	76 人	80 人																								
利用延人員	118 人	181 人																								
利用延日数	420 日	712 日																								
利用率	76.6%	80.8%																								
過去の実績報告書に記載された改善方策（改善が完了したものを除く。）	自己評価理由		過去の実績報告書に記載された改善方策（改善が完了したものを除く。）	自己評価理由		過去の実績報告書に記載された改善方策（改善が完了したものを除く。）	自己評価理由																			
昨年度の評価結果に対する取組状況	短期入所定員の増加によるレスパイトケアの充実に加え、その他も継続的な取組が実施できており、項目全体で特に進捗していると評価。		昨年度の評価結果に対する取組状況			昨年度の評価結果に対する取組状況																				